



群馬工場外観

○本社所在地 埼玉県児玉郡上里町大字七本木3563

○事業概要：半導体製造装置、航空機部品等の製造

○常時使用する従業員：487名
（2025年7月時点）

○現在の売上高：61億円
（2025年7月期）

○法人番号：7030001060471

○Web：https://kk-urano.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
小林 正伸

宇宙から海の中まで。

どんな場所にも、安全・安心を届けたい。

ウラノの技術の核心は「削り」。始まりは昭和25年、農機具の部品製造からでした。そこから産業用機器、精密機器、電子機器、発電機器、航空・宇宙機器、医療機器部品など、さまざまな分野で多様な材質に挑戦してきました。

「オーダー通りに削る」——シンプルながら、時に非常に難しい仕事です。1000分の1ミリ単位の精度が求められる世界。「削り」への情熱は、今も昔も変わりません。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高達成に向け、年率7%程度の成長を目指す。

- ・2025年 61億円
- ・2026年 65億円
- ・2027年 70億円
- ・2028年 75億円
- ・2029年 80億円
- ・2030年 86億円
- ・2031年 92億円
- ・2032年 98億円
- ・2033年 105億円

課題

- ・受注変動に対応できる柔軟な生産体制の構築
- ・提案型営業スタイルの構築
- ・高付加価値製品の開発・生産
- ・新規顧客の開拓・拡大
- ・原価管理の精度向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・受注変動にスピーディに対応できるオペレーションプロセスの改善
- ・営業部門による既存顧客のニーズ・ウオントの汲み取り力強化、交渉力強化
- ・先進技術により生み出された高付加価値製品（アルマイト、拡散接合等）の量産化
- ・原価管理システムの導入と目標マージン率に基づく売価戦略立案

実施体制

- ・機能別役員制度導入により、各機能を全工場に横展開しQCDの最大化を図る。
- ・営業戦略担当役員のリーダーシップのもと、チーム体制での顧客別営業体制を構築する。
- ・キャリア採用での高度技能人材採用により、左記製品の量産化を実現。
- ・経営会議体での原価管理、売価戦略立案により、全社挙げての付加価値率向上を目指す。

売上高100億円に向けたロードマップ

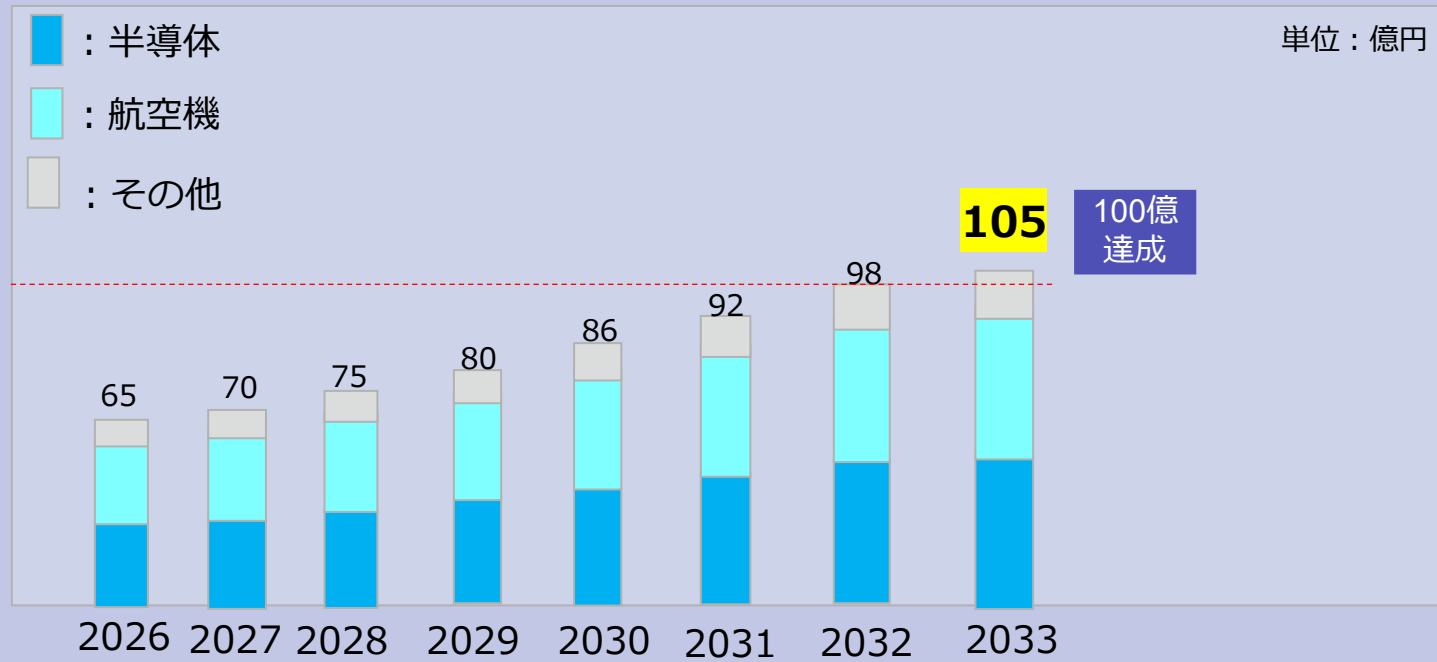
ウラノ製の製品が使われる舞台は、宇宙から海の中まで。

どんな環境でも安全・安心を担保する世界品質を守るべく技術を磨き続けています。

自社の利益や成長を追い求めるだけでなく、そこで得られた利益を社員や地域に還元します。

ウラノに関わるすべての方や地域への思いやり、地球環境への配慮を忘れずに共存共生を実践しています。

最高の技術と思いやりで、世界に「安全・安心」をつくり届けます。



安全・安心を目指す社食は社員に大好評です。



アグリ・養鶏事業にもトライアルしています。